生徒心得~情報機器編~(保健環境委員会・図書委員会) 令和6年3月

1 情報機器

- ・情報機器(スマートフォン、タブレット、パソコン、ゲームなど)を使うときは、家の人 と使い方について約束をしてから使うようにしよう。
- ・情報機器は妙義中版おぜのかみさまをよく読んで使うようにしよう。
- ・情報機器の使い過ぎは健康に影響が出ることがあります。姿勢や明るさ、時間帯に注意して使うようにしよう。
- ・情報モラルを考えて正しく行動するようにしよう。
- ・メールやチャット、SNSで発言するときには、相手がどう感じるか考えて発言しよう。
- ・あったことのない人と連絡を取るのは控えよう。
- ・写真や動画を発信するときには、よく考えてから発信しよう。
- ・夜遅くまで情報機器を使い続けるのは控えよう。
- ・お互いのために夜9時以降は情報機器で連絡を取ることはやめよう。
- ・情報機器は学校外で使うものです。一人ひとりが正しい行動を心がけて、気持ちよく生活できるようにしよう。
- ・何かあったら、家の人や先生に直ぐに知らせるようにしよう。

2 学校のタブレット

- ・学校で配布されているタブレットは富岡市から貸与されているものです。大切に扱おう。
- ・タブレットはケースに入れて持ち運ぶようにしよう。
- ・タブレットは学習に使うものです。悪ふざけやゲーム、楽しむための画像・動画の視聴はやめて、勉強のために正しく使おう。
- ・タブレットの充電は自分で管理しよう。
- ・不要な操作、設定、ダウンロードなどはしないようにしよう。
- ・タブレットが破損してしまったり故障してしまったりした場合は先生に相談しよう。

3 読書

- ・本を読む時間を意識して取ろう。
- ・情報機器を使う時間の一部を読書にあてよう。